便利な機能

マルチアクセス 336
マルチタスク 336
クイック検索 336
自動電源ON／OFF設定 338
お知らせタイマー 338
目覚まし 339
アラーム自動電源ON設定 340
ワンタッチアラーム
　～大音量アラームを鳴らす～ 340
スケジュール帳 341
待受ショートカット
　～よく使う機能をすばやく起動する～ 346
セレクトメニュー
　～よく使う機能を登録する～ 348
サイドキー長押し設定 348
簡易ライト 349
プロフィール情報登録 349
イミテーションコール
　～電話着信と通話中を装う～ 350
待受中音声メモ 351
通話時間／通話料金 351
電卓 352
テキストメモ 353
辞典 354
ウォーキング／Exカウンター 355
スイッチ付イヤホンマイク 356
Bluetooth機能 358
フェムトセル機能 363

マルチアクセス

マルチアクセスとは、音声電話、ｉモード通信、データ通信など複数の通信を同時に使用できる機能です。

- マルチアクセスの組み合わせ→P439
- マルチアクセス中は各通信について通信料金がかかります。

〈例〉音声電話中にｉモードに接続する

1 音声電話中に MULTI 2 1

新規起動メニュー

- サイト画面を表示したまま通話できます。
- ☎を押すと、表示中の機能が終了します。

マルチタスク

マルチタスクとは、複数の機能を同時に実行し、画面を切り替えながら操作できる機能です。

- 同時に実行できる機能は2つまでです。ただし、クイック検索、ダイヤル発信、プロフィール情報、使いかたガイド、辞典、マナーモード設定／解除、プライバシービュー設定／解除は、他の機能が2つ実行されていても起動できる場合があります。
- マルチタスクの組み合わせ→P440
- 横画面表示中にMULTIを押すと、一時的に縦画面表示に切り替わります。

〈例〉通話中にスケジュールを登録する

1 通話中に MULTI 7 1 ▶スケジュールを登録

- スケジュール画面を表示したまま通話できます。
- ☎を押すと、表示中の機能が終了します。
- MULTI▶📷を押し「はい」を選択すると、実行中のすべての機能が終了します。

✔お知らせ

- 動画再生中、カメラ操作中、Flash画像再生中、ワンセグ視聴／録画中、Music&Videoチャネルの番組やミュージックプレーヤーでの曲の再生中などに他の機能を起動したり操作したりするなど、同時に多くの機能を実行すると、画面がスムーズに動作しない場合や、再生中の音声が途切れる場合があります。
- ビューアスタイル時に操作する場合は、MULTIの代わりに#を1秒以上押します。

◆マルチタスク切り替え

同時に実行している機能の画面を切り替えます。

〈例〉音声電話中画面からサイト画面へ切り替える

1 音声電話中に MULTI▶「ｉモード」

画面切替メニュー
・実行中の機能が一覧表示される

- 画面切替メニューは、メニュー項目の名称と異なる場合があります。
- 画面切替メニュー表示中にMENUを押すと、新規起動メニューと画面切替メニューを切り替えられます。

クイック検索

待受画面や機能実行中に🔍を押して、検索機能を利用できます。

- 実行中の機能によっては、検索結果を表示する機能と同時に起動できず、検索できない場合があります。→P440
- 文字をコピー／切り取りする操作の途中でも検索できます。→P176、371
- 検索のしかたや接続先の状態によっては、検索できない場合や正しく表示できない場合があります。

〈例〉フルブラウザ検索を利用する

1 🔍

- 入力したキーワードを検索していない場合は、キーワードが入力された状態で表示されます。

2 ✉でフルブラウザ検索に切り替え▶検索サービス選択欄を選択▶検索サービスを選択▶入力欄にキーワードを入力（全角128（半角256）文字以内）▶「検索」▶「はい」または「はい（以降非表示）」

フルブラウザが起動し、選択した検索サービスの検索結果画面が表示されます。

フルブラウザ検索画面

iモード検索：✉でiモード検索に切り替え▶入力欄にキーワードを入力（全角35（半角70）文字以内）▶「検索」

iモードが起動し、iモード検索の検索結果画面が表示されます。

- 「iMenuに接続」を選択するとiMenuが表示されます。

地図（ロケーションレーダー）検索：✉で地図検索に切り替え▶カテゴリ選択欄を選択▶1～5▶「検索」

ロケーションレーダーが起動し、検索結果画面が表示されます。

- ロケーションレーダーについて→P255
- 「フリーワード」を選択した場合は、入力欄にキーワードを入力（全角40（半角80）文字以内）します。
- 地図（ロケーションレーダー）検索画面でMENU 2を押すと、ロケーションレーダー以外の周辺検索アプリをクイック検索に設定できます。他の周辺検索アプリを設定すると、地図検索に切り替えるボタン（カテゴリ選択欄の上の表示）が「地図◀ロケーションレーダー」から「地図◀周辺検索」に変わります。
- 「地図◀ロケーションレーダー」を選択すると、地図検索に切り替わります。「地図▶ロケーションレーダー」を選択すると、地図（ロケーションレーダー）検索に切り替わります。

地図検索：✉で地図検索に切り替え▶「地図◀ロケーションレーダー」▶入力欄にキーワードを入力（全角40（半角80）文字以内）▶「検索」

地図設定の地図選択で設定したGPS対応iアプリが起動し、検索結果画面が表示されます。

- GPS対応iアプリによっては、複数のキーワード（空白で区切って次を入力）で検索できます。
- 「地図を見る」を選択すると地図設定の地図選択で設定したGPS対応iアプリが起動します。

使いかたガイド検索：✉で使いかたガイド検索に切り替え▶入力欄にキーワードを入力（全角35（半角70）文字以内）▶「検索」

使いかたガイドが起動し、フリーワード検索の検索結果画面が表示されます。

辞典検索：✉で辞典検索に切り替え▶辞典選択欄を選択▶1～3▶入力欄にキーワードを入力（全角128（半角256）文字以内）▶「検索」

辞典が起動し、検索結果画面が表示されます。

電話帳検索：✉で電話帳検索に切り替え▶入力欄にキーワードを入力（半角9文字以内）▶「検索」

フリガナ検索の結果画面が表示されます。

- 「他の方法で検索」を選択すると電話帳検索画面が表示されます。

メール検索（題名／本文）：✉でメール検索に切り替え▶メール検索選択欄を選択▶1または2▶入力欄にキーワードを入力（全角128（半角256）文字以内）▶「検索」

条件に該当するメールが一覧で表示されます。

- 複数のキーワード（空白で区切って次を入力）で検索できます。
- 「高度な検索」を選択すると、より詳しい条件で検索できます。→P155

メール検索（電話帳）：✉でメール検索に切り替え▶メール検索選択欄を選択▶3または4▶入力欄にキーワードを入力（半角9文字以内）▶「検索」

条件に該当するメールが一覧で表示されます。

検索機能の切り替え：キーワード入力後に✉▶「検索」

- iモード検索、フルブラウザ検索、地図検索、使いかたガイド検索、辞典検索が共通のキーワードとして、電話帳検索、メール検索（半角文字の題名／本文と電話帳フリガナ）が共通のキーワードとして切り替えられます。

キーワード履歴の利用：✉で検索する機能に切り替え▶✉［履歴］▶1～5▶「検索」

- iモード検索、フルブラウザ検索、地図検索、使いかたガイド検索、辞典検索が共通の履歴として最大5件、電話帳検索、メール検索（半角文字の題名／本文と電話帳フリガナ）が共通の履歴として最大5件（ただし、メール検索（題名／本文）は全角文字の履歴も含む）記録されます。超過すると古いものから上書きされます。
- キーワード履歴を削除する場合はMENU 2を押し「はい」を選択します。フルブラウザ検索から削除する場合はMENU 4、地図（ロケーションレーダー）検索から削除する場合はMENU 3を押します。

コピーした文字の貼り付け：で検索する機能に切り替え▶[iモード]［貼付］▶「検索」
- 電話帳検索、メール検索は貼り付けられません。

◆検索サービスの管理

クイック検索（フルブラウザ検索）の検索サービスを管理します。
- 検索サービスは最大10件登録できます。

〈例〉検索サービスを追加する

1 [ ]▶でフルブラウザ検索に切り替え

2 [MENU][2]▶「はい」▶検索サービスを選択

タイトル名の変更：[MENU][1]▶検索サービスにカーソル▶[iモード]［タイトル変更］▶タイトル名を入力（36文字以内）▶[ ]［登録］
元のタイトル名に戻す：[MENU][1]▶検索サービスにカーソル▶[iモード]［タイトル変更］▶「オリジナルに戻す」▶[ ]［登録］
削除：[MENU][1]▶検索サービスにカーソル▶[MENU][2]▶「はい」
並び順の変更：[MENU][1]▶検索サービスにカーソル▶[MENU]▶[3]または[4]

3 「保存」▶タイトル名を入力（36文字以内）▶[ ]［保存］
- 最大登録件数を超える場合は上書きの確認画面が表示されます。

自動電源ON／OFF設定

指定した時刻に自動的に電源を入れたり切ったりします。

1 [MENU][8][7][1]

2 目的の操作を行う

自動電源ON設定：[2]▶各項目を設定▶[ ]［登録］
自動電源OFF設定：[3]▶各項目を設定▶[ ]［登録］

✔お知らせ
- 自動電源OFF設定が「ON」でも、他の機能を利用中は電源が切れません。
- 病院、医療機関、航空機の中など携帯電話の使用を禁止された所では、電源を切るだけではなく、自動電源ON設定を「OFF」にしてください。

お知らせタイマー

指定した時間が経過したことをタイマー音などでお知らせします。

1 [MENU][7][6]▶時間を入力（1～60分）▶[●]［開始］

カウントダウンが始まります。
- 待受画面で時間を入力して[ ]を押しても開始できます。
- カウントダウン中にFOMA端末を閉じると、背面ディスプレイにタイマーが鳴るまでの残り時間が表示されます。
- カウントダウン中に[CLR]または[ ]を押すと、終了の確認画面が表示されます。

❖指定した時間が経過すると

ディスプレイに「お知らせタイマー 時間です」と表示され、音量設定の目覚まし音量でタイマーが鳴ります。また、バイブレータ設定の目覚まし鳴動時やイルミネーション設定の着信イルミネーションの電話着信に従って動作します。FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「It'sTime 時間です」と表示されます。
- [ ]を押すと、タイマーが終了します。
- 約1分間何も操作しない、[ ]と[TV]と[▼]以外のキーを押す、タッチ操作（→P52）、ダブルタップ（→P52）のいずれかを行うと、タイマーが停止します。

✔お知らせ
- 通話中に指定した時間になると、警告音が鳴りタイマーの画面が表示されます。
- イミテーションコール通話中に指定した時間になると、タイマーは鳴らず、バイブレータが振動します。
- 電話の発着信中、呼出中、切断中、64Kデータ通信の発着信中、データ転送モード中、赤外線リモコン使用中、ワンタッチアラーム鳴動中に指定した時間になると、操作や動作が終了した後、タイマーが動作します。
- ビューアスタイル時は、[ ]を押してタイマーを停止できません。

目覚まし

目覚ましを設定します。目覚ましが鳴った後、ワンセグが起動するように設定できます（目覚ましワンセグ）。
- 最大9件登録できます。

1 ●（1秒以上）▶1～7

設定／解除：登録済みの目覚ましにカーソル▶MENU［設定／解除］
- 設定中は時刻の左に◕が表示されます。

2 各項目を設定

時刻：目覚ましを鳴らす時刻を入力します。
繰り返し：繰り返しを設定すると、目覚まし一覧のスヌーズの左に↻が表示されます。
- 「曜日指定」を選択したときは、「曜日選択」を選択し、曜日を選択して●を押します。

メッセージ：全角7（半角14）文字以内で入力します。
スヌーズ：スヌーズ動作（約1分間鳴った後に停止する動作）を選択した時間の間隔で約30分間繰り返すかどうかを設定します。

3 ✉で音設定画面に切り替え▶各項目を設定

目覚まし音：「端末設定に従う」にすると、アラーム音の目覚まし音に従います。→P94
ミュージックの設定→P91
音量：「端末設定に従う」にすると、音量設定の目覚まし音量に従います。

4 ✉でワンセグ設定画面に切り替え▶各項目を設定

ワンセグ利用：「する」にすると、目覚ましが終了したとき、または停止（スヌーズ動作の停止中を含む）しているとき、ワンセグが起動します。
ワンセグ音量：「端末設定に従う」にすると、音量設定の目覚ましワンセグ音量に従います。
チャンネル：起動するチャンネルを設定します。
オフタイマー：選択した時間が経過すると、ワンセグが終了します。

5 ✉でその他設定画面に切り替え▶各項目を設定

バイブレータ：「端末設定に従う」にすると、バイブレータ設定の目覚まし鳴動時に従います。
イルミネーションパターン：「メロディ連動」にすると、複数の色で点滅します。イルミネーションカラーは設定できません。また、メロディによっては連動しない場合があります。
イルミネーションカラー：ランプの点灯色を設定します。

6 ●［登録］

- 目覚ましを設定すると、待受画面に◕または◔（スケジュールアラームも設定しているとき）が表示されます。

❖指定した時刻になると

ディスプレイにメッセージと時刻が表示され、設定に従って動作します。
FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに時刻が表示されます。
- ⌐を押すと目覚ましが終了します。ワンセグ利用が「する」の場合はワンセグが起動します。
- 約1分間何も操作しない、⌐と9TVと↓以外のキーを押す、タッチ操作（→P52）、ダブルタップ（→P52）のいずれかを行うと、目覚ましは停止またはスヌーズ動作になります。ワンセグ利用が「する」の場合はワンセグが起動します。
- スヌーズ動作で停止しているときは、ディスプレイに「スヌーズ中 Snooze」と表示され、ランプがゆっくり点滅します。
- 目覚まし停止中にCLRまたは⌐を押すと、目覚ましは終了します。スヌーズ動作で停止しているときは⌐を押すと終了します。

✔お知らせ

- 目覚まし音に動画／ｉモーションを設定すると、目覚ましが動作するとき画面に動画／ｉモーションが表示されます。
- ワンセグの起動時に、指定した番組とは異なる番組が表示される場合があります。
- 目覚ましとスケジュールアラームを同じ日時に設定していると、目覚ましが鳴った後に続けてスケジュールアラームが通知されます。
- オリジナルマナーモード中は、目覚ましワンセグもオリジナルマナーモードの目覚まし音の設定に従います。
- 通話中、イミテーションコール通話中、電話の発着信中、呼出中、切断中、64Kデータ通信の発着信中、データ転送モード中、赤外線リモコン使用中、ワンタッチアラーム鳴動中に指定した時刻になった場合の動作は、お知らせタイマーと同じです。
- ビューアスタイル時は、♫を押して目覚ましを停止できません。

アラーム自動電源ON設定

電源を切っていても目覚ましやスケジュール帳などで指定した時刻になると、自動的に電源が入りアラームが鳴るように設定できます。

1 MENU 8 7 1 5 ▶ 1 または 2

✔お知らせ

- 電池パックを外した場合など、電源を切る操作や自動電源OFF設定以外で電源が切れると、本機能は動作しません。
- 病院、医療機関、航空機の中など携帯電話の使用を禁止された所では、電源を切るだけではなく、本機能を「OFF」にしてください。

ワンタッチアラーム

本機能を有効にすると、FOMA端末を閉じた状態で▲または▼を1秒以上押して操作する機能が動作せず、大音量でアラームが鳴ります。

◆ワンタッチアラーム設定

ワンタッチアラームの動作を設定します。

1 MENU 7 7 ▶ **各項目を設定** ▶ [●] **[登録]**

ワンタッチアラーム設定：ワンタッチアラームを有効にするかどうかを設定します。

- ワンタッチアラーム設定を「OFF」にした場合は、操作2は不要です。

音量：「ステップトーン」にすると、音量が次第に大きくなり約5秒で最大になります。

アラーム鳴動中着信動作：「着信優先」にすると、電話がかかってきたときワンタッチアラームの鳴動を終了し、着信の動作を行います。「着信拒否（アラーム継続）」にすると、アラームが鳴り続け、不在着信として記録されます。

2 「OK」

ワンタッチアラームを設定すると、待受画面に📶が表示されます。

◆ワンタッチアラームの起動

大音量アラームを鳴らします。

- FOMA端末を閉じた状態で操作してください。

1 ▲（1秒以上）または▼（1秒以上）

アラームが鳴り、ランプが点滅し、バイブレータが振動します。

- 約10分間何も操作しないか、TV以外のいずれかのキーを押すと、ワンタッチアラームは終了します。

✔お知らせ

- 電源が入っていないとき、電池が切れそうなとき（→P60）、マナーモード中、おまかせロック中、データ転送モード中、ソフトウェア更新中は、ワンタッチアラームは鳴動しません。
- 通話中やパソコンとつないだパケット通信中、64Kデータ通信中は、ワンタッチアラームを起動できますが、パソコンとつないだパケット通信中以外は通話や通信が切断されます。
- 他の機能の処理が終了する前にワンタッチアラームを起動すると、鳴動開始が多少遅れる場合があります。
- ワンタッチアラーム鳴動中の各動作や各操作は次のとおりです。
  - 電池が切れそうになると、ワンタッチアラームは終了します。
  - 自動起動を設定したiアプリは起動せず、自動起動失敗履歴に記録されます。
  - ワンセグの視聴予約、お知らせタイマー、目覚まし、スケジュールで指定した時間や日時になると、ワンタッチアラーム終了後にそれぞれ動作します。
  - ソフトウェア更新の書き換え時刻になっても、書き換えは始まりません。
  - ステレオイヤホンマイク01（別売）で発信操作を行うと、ワンタッチアラームを終了して電話を発信できます。
  - おまかせロックが起動したり、エリアメールを受信したりすると、ワンタッチアラームは終了します。
  - 64Kデータ通信やパソコンとつないだパケット通信の着信があると、着信は拒否されます。このとき、64Kデータ通信のみ不在着信として記録されます。
- ワンタッチアラームは、周囲の注意をこちらに向けるためのもので、犯罪防止や安全を保証するものではありません。本機能をご利用した際に、万が一損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

スケジュール帳

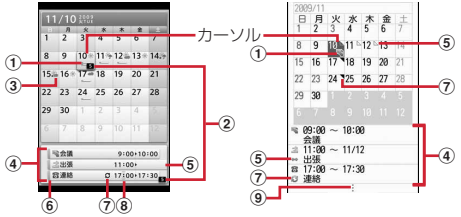
スケジュールを登録したり、ダウンロードしたｉスケジュールを確認したりできます。

- スケジュール帳の表示や一部の機能は、スケジュール帳表示設定のスケジュール帳タイプ「ノーマル」「クラシック」によって異なります。
- 「ノーマル」は横画面表示に対応していません。

◆カレンダーを表示する

スケジュール帳のカレンダーを表示します。

1 ●



カレンダー画面（ノーマル）　カレンダー画面（クラシック）

- 画面の見かたは次のとおりです。

① スケジュールあり

- 「ノーマル」では、通常スケジュール（誕生日、ワンセグの視聴／録画予約含む）を登録している場合は▬（水色）、ｉスケジュール内の予定が登録されている場合は▬（オレンジ）が表示されます。
- 「クラシック」では、最も早い時刻に登録したスケジュールの用件アイコンが表示されます。ワンセグの視聴予約を登録している場合は📺、録画予約を登録している場合は📼が表示されます。

② スケジュール件数

③ 週間天気予報

- ｉコンシェルを契約すると、当日から最大8日分が自動的に配信されます。

④ カーソル位置の日付に登録したスケジュール一覧

- 「ノーマル」では、登録したスケジュール以外にｉスケジュール内の予定や電話帳に登録した誕生日が表示されます。
- 「クラシック」では、横画面表示中や拡大モードで表示中は表示されません。

⑤ 長期間スケジュール

⑥ 通常スケジュール（誕生日、ワンセグの視聴／録画予約含む）（水色）／ｉスケジュール内の予定（オレンジ）

⑦ 繰り返しスケジュール

⑧ スケジュールアラームあり

⑨ スケジュール4件以上あり

❖カレンダー画面表示中の操作

カーソル移動：✣

前月／翌月の切り替え：i✉ **［前月］**／✉ **［翌月］**

日付を指定して移動：MENU 4 2 ▶**年月日を入力**▶● **［確定］**

当日に戻る：MENU 4 1

スケジュールの登録件数確認：MENU 7 1

ｉスケジュール一覧の表示（「ノーマル」のみ）：● **［ｉスケジュール］**

ｉスケジュールの確認→P345

キー操作一覧の表示（「クラシック」のみ）：MENU 7 2

✔お知らせ

- カレンダーは2000年1月1日から2060年12月31日まで表示できます。
- カレンダーの祝日は、「国民の祝日に関する法律及び老人福祉法の一部を改正する法律（平成17年法律第43号までのもの）」に基づいています。春分の日、秋分の日の日付は前年の2月1日の官報で発表されるため異なる場合があります（2009年10月現在）。また、上記法律は2007年1月から施行されていますが、2006年までの一部の祝日、振替休日については、改正前の日付で表示されないため、ご注意ください。
- 誕生日は、編集、削除、コピー、シークレット属性設定などの操作ができません。また、登録件数確認で表示される件数に含まれません。
- ワンセグの視聴／録画予約は、編集、削除、用件別表示、コピー、メール操作、シークレット属性設定などの操作ができません。
- ケータイデータお預かりサービスを利用できます。→P130

◆スケジュール帳表示設定

本設定のスケジュール帳タイプを「ノーマル」にすると、iコンシェルからダウンロードしたiスケジュールや、電話帳に登録した誕生日などを表示できます。「クラシック」にすると、カレンダー画面のスクロール動作や拡大表示を変更できます。

1 ▶ MENU 6 1 ▶各項目を設定▶ [登録]

スケジュール帳タイプ：「クラシック」にすると、スクロール動作と拡大モードを設定できます。
週の先頭：1週間の始まり（左側に表示）を設定します。
スクロール動作：を押したとき、画面を1か月ごとに切り替えるか1週間ごとにスクロールするかを設定します。
拡大モード：「ウイークリー拡大モード」にすると週を基準に4段階、「デイリー拡大モード」にすると日を基準に7段階で表示を拡大できます。「通常表示モード」にすると、ビューアスタイル（横）時にウイークリー拡大モードで表示されます（拡大操作はできません）。

- 拡大するとスケジュールの登録内容（拡大モードや拡大率により異なる）が表示されます。

◆休日／曜日休日／祝日設定

カレンダーに休日や祝日を設定したり、週休を変更したりできます。

- 休日は最大30件設定できます。
- 祝日は最大5件新規登録できます。

1 ▶ MENU 6

2 目的の操作を行う

固定日／毎年繰り返しの休日の設定：2 ▶日付にカーソル▶● [設定] または ✉ [毎年設定]

- 休日設定画面で休日にカーソルを合わせると、年月の右側に「休日」または「毎年繰り返し休日」と表示されます。
- ✉を押すたびに毎年／固定の休日を切り替えられます。

休日の解除：2 ▶休日にカーソル▶● [解除]
休日の全件解除：2 ▶ iα [全解除] ▶ 「はい」
週休の設定：3 ▶各項目を設定▶ [登録]
週休を元の設定に戻す：3 ▶ MENU [リセット] ▶ [登録]
祝日の設定：4 ▶ [新規] ▶各項目を設定▶ [登録]

- 祝日名は全角11（半角22）文字以内で入力します。
- 表示を「ON」にすると、カレンダー画面やデイリービュー画面で祝日名が表示されます。

祝日の変更：4 ▶祝日を選択▶各項目を設定▶ [登録]

- お買い上げ時に設定されている祝日名は変更できません。
- お買い上げ時に設定されている祝日の日付を変更するときは、日付欄で「カスタマイズ」を選択し、日付を入力します。

祝日の削除：4 ▶祝日にカーソル▶ MENU [削除] ▶ 「はい」

- お買い上げ時に設定されている祝日は削除できません。

◆スケジュール登録

スケジュールを登録します。

1 ▶ MENU 1

2 各項目を設定

: 用件アイコンを選択します。選択した用件アイコンに対応した予定が入力欄に表示されます。全角300（半角600）文字以内で変更できます。
終日：時間を指定せずに終日のスケジュールとして設定するときは「ON」を選択します。
開始日時：開始日時を入力します。
終了日時：終了日時を入力します。開始日時よりも後の日付に設定すると、長期間スケジュールとして登録されます。
場所：全角25（半角50）文字以内で入力します。
詳細：全角300（半角600）文字以内で入力します。

3 でスケジュール連絡先画面に切り替え▶「〈スケジュール連絡先選択〉」▶電話帳から連絡先を選択

- 最大5名登録できます。
- 削除するときは、連絡先にカーソルを合わせてMENUを押します。

4 でアラーム設定画面に切り替え▶各項目を設定

アラーム：アラームを設定するときは「あり」を選択し、アラーム音を選択します（スケジュールアラーム）。

- 「端末設定に従う」にすると、アラーム音のスケジュール音に従います。→P94
ミュージックの設定→P91

アラーム時間（分前）：予定の何分前にアラームを鳴らすかを0～99分の範囲で設定します。

5 ✉でその他の設定画面に切り替え▶各項目を設定

繰り返し：「なし」以外にすると、繰り返しスケジュールとして登録されます。

- 「曜日指定」を選択したときは、「曜日選択」を選択し、曜日を選択して[📷]を押します。
- 開始年月日を「31日」やうるう年の「2月29日」などに設定し、繰り返しを「毎月」または「毎年」にした場合など該当する日が存在しない月や年には、その月、年の月末（「30日」や「2月28日」など）が繰り返し日となります。

アラーム画像：スケジュールアラーム画面を変更するときは、「あり」を選択して「画像選択」を選択し、画像を選択します。

6 [📷] [登録]

- アラームを設定したスケジュールを登録すると、待受画面に⌨または🔔(目覚ましも設定しているとき）が表示されます。

❖クイックスケジュール

カレンダー画面を表示せず、簡単なキー操作でスケジュールを登録できます。

1 日時を8桁の数字で入力▶[⏰]▶スケジュール登録

スケジュールの新規作成画面が表示されます。

- 11月10日10時0分の場合、[1][1][1][0][1][0][0][0]と入力します。
- 当日に登録する場合は、時間2桁、分2桁の4桁を入力します。
- 現在の日時以前を入力した場合は、翌年または翌日の新規作成画面が表示されます。

スケジュール登録→P342

❖指定した日時になると

ディスプレイにイメージ、日時、予定が表示され、音量設定のスケジュール音量でアラームが鳴ります。また、バイブレータ設定のスケジュール鳴動時やイルミネーション設定の着信イルミネーションの電話着信に従って動作します。FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに時刻と予定が表示されます。

- [↩]を押すとアラームが終了します。
- 約1分間何も操作しない、[↩]と[9WXYZ]と[▼]以外のキーを押す、タッチ操作（→P52）、ダブルタップ（→P52）のいずれかを行うと、アラームが停止します。
- アラーム停止中に[●]を押すと、詳細画面が表示されます。

✔お知らせ

- 終日が「ON」のスケジュールは、指定した日の0時にスケジュールアラームが動作します。
- スケジュールアラームに動画／ｉモーションを設定すると、スケジュールアラームが動作するとき画面に動画／ｉモーションが表示されます。
- 同じ日時に複数のスケジュールアラームを設定している場合、アラームを停止した後✉を押して他のスケジュールの内容を確認できます。
- スケジュールアラームと目覚ましを同じ日時に設定していると、目覚ましが鳴った後に続けてスケジュールアラームが通知されます。
- 通話中、イミテーションコール通話中、電話の発着信中、呼出中、切断中、64Kデータ通信の発着信中、データ転送モード中、赤外線リモコン使用中、ワンタッチアラーム鳴動中に指定した日時になった場合の動作は、お知らせタイマーと同じです。
- ビュースタイル時は、[C]を押してアラームを停止できません。

◆アラーム初期値設定

スケジュール登録時のスケジュールアラームの初期値を設定できます。

1 [⏰]▶[MENU][6][5]▶各項目を設定▶[📷] [登録]

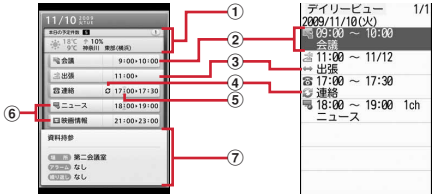
通常登録時：カレンダー画面から登録するときの初期値を設定します。
待受画面から登録時：クイックスケジュールで登録するときの初期値を設定します。

◆スケジュールの確認

スケジュールの確認や編集などを行います。

- iスケジュール内の予定も同様に表示できますが、サブメニューなどの操作が異なったり制限されたりします。→P345

1 ▶スケジュールの登録日を選択



デイリービュー画面（ノーマル）　デイリービュー画面（クラシック）

- 画面の見かたは次のとおりです。

① スケジュール件数、週間天気予報
- 用件別表示中は、「本日のフィルタリング後の予定件数」と表示されます。

② 用件アイコン、予定、開始時刻～終了時刻
- ワンセグの視聴／録画予約は、視聴／録画予約アイコン、番組名、開始時刻～終了時刻、チャンネル（「クラシック」のみ）が表示されます。

③ 長期間スケジュール

④ 繰り返しスケジュール

⑤ スケジュールアラームあり

⑥ 通常スケジュール（誕生日、ワンセグの視聴／録画予約含む）（水色）／iスケジュール内の予定（オレンジ）

⑦ スケジュール詳細

2 スケジュールを選択

詳細画面（ノーマル）　詳細画面（クラシック）

日付の切り替え：

編集：スケジュールにカーソル▶MENU 2▶スケジュール編集

スケジュール登録→P342

削除：スケジュールにカーソル▶MENU 3▶1～5▶「はい」
- 1件削除ではカーソルを合わせたスケジュールが削除されます。
- 選択削除では選択操作▶[●]が、全件削除では認証操作が必要です。
- 選択した日付を含む長期間スケジュールを登録している場合は、「1日削除」または「選択日前日まで削除」を選択すると、長期間スケジュール削除の確認画面が表示されます。

用件を指定して表示（用件別表示）：MENU 4 2▶用件アイコンを選択

カレンダー画面、デイリービュー画面の右上に選択した用件アイコンが表示され、用件アイコンのスケジュールのみ表示されます。

用件別表示の解除：MENU 4 1

スケジュールのコピー／貼り付け：スケジュールにカーソル▶MENU 6 1▶CLR▶貼り付ける日付にカーソル▶MENU 5
- コピーしたスケジュールは最新の1件だけがスケジュール帳を終了するまで記録され、別の日付に何度でも貼り付けられます。

メールの作成：スケジュールにカーソル▶MENU 7 1▶1～3
- メール本文にDate To形式で入力されます。入力されるスケジュールがメール本文の最大文字数を超えた場合は、超過分が削除されます。

メールに添付：スケジュールにカーソル▶✉【添付】

メールの検索：MENU 7 2▶1または2

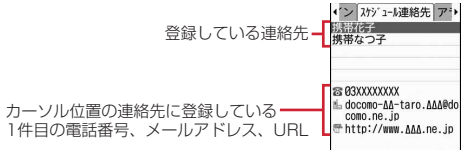
✔お知らせ

- 表示中のスケジュールの内容に電話番号、メールアドレス、URLが含まれている場合は、Phone To（AV Phone To）、Mail To、SMS To、Web To機能を利用できます。
- 「ノーマル」でアラーム画像を確認するには、詳細画面で[iα]を押します。
- 誕生日の詳細画面で相手に電話をかけたりメールを送信したりできます。
- 用件別表示中は、表示されている用件だけがメール作成や削除の対象となります。

◆スケジュール連絡先の利用

スケジュール帳表示設定のスケジュール帳タイプが「クラシック」のとき、スケジュール連絡先を利用するには次の操作を行います。

1 [メ]▶スケジュールの登録日を選択▶スケジュールを選択▶[✉]でスケジュール連絡先画面を表示▶連絡先にカーソル



2 目的の操作を行う

電話をかける：[↗]または[iα]［テレビ電話］

- [MENU][4]を押すと、発信オプションを利用できます。→P67

メールに添付：[✉]［添付］または[MENU][5][2]

サイトの表示：[MENU][6]▶「iモード」または「フルブラウザ」

✔お知らせ

- 電話帳に登録している2件目以降の電話番号やメールアドレスを利用するときは、スケジュール連絡先画面から連絡先を選択して、電話帳の詳細画面から利用する電話番号またはメールアドレスを表示します。
- スケジュール帳表示設定のスケジュール帳タイプが「ノーマル」のときは、詳細画面の連絡先の項目から1件目の電話番号やメールアドレスなどを選択して利用します。

◆シークレット属性（スケジュール帳）

スケジュールにシークレット属性を設定します。プライバシーモード中（スケジュールが「指定スケジュール非表示」のとき）は、シークレット属性を設定したスケジュールは表示されません。

1 [メ]▶スケジュールの登録日を選択▶スケジュールにカーソル▶[MENU][0]

- 設定中はOffが点滅します。
- 解除する場合も同様の操作です。

◆iスケジュールの確認

1件のiスケジュールには、複数の予定が含まれます（iスケジュール内の予定）。新しい予定をダウンロードしたり、ケータイデータお預かりサービスで保存したデータを更新・復元したりしたときに、iスケジュールが更新されます。

- iスケジュール内の予定は個別には削除できません。削除する場合はiスケジュールを削除します。

1 [メ]▶[📷]［iスケジュール］

iスケジュール一覧が表示されます。

- iスケジュールが1件も登録されていない場合はiスケジュールの説明が表示されます。
- 「iスケジュールリストへ」を選択すると、iスケジュールのサイトに接続できます。

2 iスケジュールにカーソル▶[📷]［一覧］

iスケジュール内の予定一覧が表示されます。

iスケジュールの概要表示：iスケジュールを選択

iスケジュールの削除：iスケジュールにカーソル▶[MENU]▶[1]～[3]▶「はい」

- 1件削除ではカーソルを合わせたiスケジュールが削除されます。
- 選択削除では選択操作▶[📷]が、全件削除では認証操作が必要です。

3 iスケジュール内の予定を選択

iスケジュール内の予定の詳細画面が表示されます。

コピーして編集：iスケジュール内の予定にカーソル▶[📷]［編集］▶「OK」▶スケジュール編集

スケジュール登録→P342

- 通常のスケジュールとして登録されます。

メールに添付：iスケジュール内の予定にカーソル▶[✉]［添付］

- 通常のスケジュールとして添付されます。

メールの作成：iスケジュール内の予定にカーソル▶[MENU][2][1]

- メール本文にDate To形式で入力されます。

✔お知らせ

- iスケジュールは、用件別表示、コピー、メール操作、シークレット属性設定などの操作はできません。また、iスケジュール内の予定は、シークレット属性設定などの操作はできません。
- iコンシェルからスケジュール帳を起動したときやiスケジュールをダウンロードしたときに最大登録件数を超えた場合は、削除確認画面で「はい」を選択した後、次のいずれかの操作を行ってください。
  - デイリービュー画面で不要なスケジュールを選択（デイリービュー画面で[iR]を押すと、詳細画面を表示できます）
  - [📷]を押してiスケジュール一覧で不要なiスケジュールを選択（iスケジュール一覧で[iR]を押すと、概要を表示できます）
  - 「クラシック」のときiスケジュールを削除する場合は、カレンダー画面で[MENU][3][3]を押し「ノーマル」に切り替えた後、[📷]を押してiスケジュール一覧で不要なiスケジュールを選択

待受ショートカット

よく使う機能やフォルダ、ファイルなどをアイコンとして待受画面に貼り付けます（ショートカット）。ショートカットを選択するとすぐに起動できます。

- 横画面表示中は、ショートカットは表示されません。

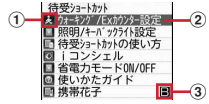
◆ショートカットを貼り付ける

機能のショートカットを貼り付けるときは、機能選択画面から操作します。フォルダやファイルなどのショートカットを貼り付けるときは、フォルダやファイルなどの一覧から操作します。

- 最大15件貼り付けられます。貼り付けると、待受ショートカット一覧に追加されます。
- iモードメール（→P146）、SMS（→P167）、画面メモ（→P180）を保存するときも、ショートカットを貼り付けることができます。

〈例〉機能のショートカットを貼り付ける

1 ●▶ショートカットにカーソル▶[MENU]



待受ショートカット一覧

① 待受画面に表示されるアイコン

② タイトル（機能名、フォルダ名、ファイル名、データ名など）

- 待受画面でショートカットにカーソルを合わせたとき、吹き出しで表示されます。

③ 電話帳2in1設定で設定したマーク（2in1がデュアルモード時）

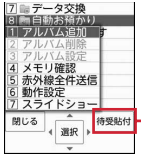
2 [📷]［追加］▶機能選択画面で機能にカーソル▶[📷]［待受貼付］

- 下の階層にメニューがない場合は、機能を選択しても貼り付けられます。

貼り付け方法の確認：[✉]［HELP］

〈例〉マイピクチャのフォルダのショートカットを貼り付ける

1 MENU 5 1 ▶フォルダにカーソル▶MENU



カーソルを合わせているフォルダやファイル、データなどが貼り付け可能な場合は、MENUを押してサブメニューを表示したとき、ガイド表示領域に「待受貼付」が表示されます。

- 電話番号、メールアドレスを貼り付ける場合は、FOMA端末電話帳の詳細画面で電話番号、メールアドレスを表示してMENUを押すと、「待受貼付」が表示されます。
- 目覚ましを貼り付ける場合は、目覚まし一覧を表示すると「待受貼付」が表示されます。

2 📷 [待受貼付]

✔お知らせ

- 貼り付ける機能やデータの名称が全角11（半角22）文字を超える場合は、超過分が削除されてタイトルに登録されます。
- シークレット属性を設定した機能を含めて15件貼り付けているとき、プライバシーモード中に貼り付けを行うと、非表示になっているショートカットが削除され、新たにショートカットが貼り付けられます。

◆ショートカットから起動する

貼り付けたショートカットから機能を起動したり、フォルダやファイル、データなどを表示したりします。

1 ●▶ショートカットを選択

表示以外にショートカットがある場合（✉で表示）

待受ショートカット一覧に登録されているタイトル（カーソル位置のショートカットのタイトルを吹き出しで表示）、アイコン

◆ショートカットの管理

ショートカットの並び順やアイコンの変更などを行います。

1 ●▶ショートカットにカーソル▶MENU▶項目にカーソル

2 目的の操作を行う

並び順の変更： MENU 2 ▶▲▼で並べ替え先に移動▶● [決定]

アイコンの変更： MENU 3 1 ▶フォルダを選択▶アイコンを選択

- 20×20～40×40ドット以内のJPEG形式またはGIF形式の画像をアイコンに設定できます。マイピクチャの「デコメ絵文字」フォルダの画像を選択できます。

元のアイコンに戻す： MENU 3 2

タイトルの変更： MENU 4 ▶タイトルを入力（全角11（半角22）文字以内）▶📷 [登録]

項目の削除： iα [削除] ▶「はい」

ショートカットの表示の設定（待受ショートカット設定）：

MENU 6 ▶1 または 2

- 「決定キーで表示」にすると、●を押してフォーカスモード中のみショートカットを表示します。

✔お知らせ

- フォルダやファイルなどを削除した場合は、ショートカットも削除されます。
- 電話帳の電話番号やメールアドレスを変更、削除しても、ショートカットを登録したときの情報が残ります。ただし、電話帳を削除したり他の電話帳で上書きしたりするとショートカットは削除されます。
- ショートカットを削除しても、機能やフォルダなどは削除されません。
- ショートカットに貼り付けている未送信メールを送信すると、ショートカットは削除されます。
- ファイルなどを移動してもショートカットから起動できますが、microSDカードやFOMAカードに移動すると起動できなくなり、ショートカットが削除されます。
- ショートカットのタイトルを変更しても、フォルダ、ファイルなどの名称は変更されません。また、ショートカットを貼り付けた後にフォルダやファイルなどの名称を変更しても、タイトルには反映されません。

セレクトメニュー

よく使う機能を自由に登録して、自分だけのメニューを作れます。

- セレクトメニューの1階層目の機能は、待受画面で対応するダイヤルキー（1～9）を1秒以上押すことで起動できます。ただし、下の階層にメニューがある機能、人物、グループを登録した場合は起動できません。
- 1つの階層に最大9個のメニュー項目を登録できます。

1 MENU▶📷［セレクト］

2 目的の操作を行う

機能の追加登録：MENU 1 1▶**機能にカーソル**▶📷**［登録］**

- 下の階層にメニューがない場合は、機能を選択しても登録できます。

人物の追加登録：MENU 1 2▶**電話帳から人物を選択**

- 電話帳に登録した画像（Flash画像、動画／iモーションを除く）または人物アイコンがメニュー画面に表示されます。

グループの追加登録：MENU 1 3▶**グループ名を入力（全角9（半角18）文字以内）**▶📷**［登録］**

グループ内への追加登録：

3階層目は、グループを登録できません。

① **グループを選択**

② MENU 1▶1～3▶**登録の操作を行う**

- グループ内にメニュー項目を登録していないときは「登録（機能）」～「登録（メニューグループ）」のいずれかを選択します。

上書き登録：メニュー項目にカーソル▶MENU 2▶1～3▶**登録の操作を行う**

- グループに上書きするときは上書きの確認画面が表示されます。

◆セレクトメニューの利用

セレクトメニューから機能を起動したり人物を利用したりします。

1 MENU▶📷［セレクト］▶**メニュー項目を選択**

- 機能を選択すると、機能が起動または下の階層のメニュー項目が表示されます。
- グループを選択すると、グループ内に登録したメニュー項目が表示されます。

❖人物を利用する

1 MENU▶📷［セレクト］▶**人物にカーソル**

2 目的の操作を行う

電話をかける※：📞または📹［テレビ電話］

- 人物を選択して1を押すと、発信オプションを利用できます。→P67

メールの作成※：✉［作成］

SMSの作成※：✉（1秒以上）

サイトの表示：人物を選択▶4▶**「iモード」または「フルブラウザ」**

詳細情報の表示：人物を選択▶5

※ 電話番号やメールアドレスを2件以上登録している場合は、操作の後に電話帳の詳細画面から利用する電話番号やメールアドレスを選択します。

◆セレクトメニューの管理

メニュー項目の入れ替えやアイコンの変更などを行います。

- メニューのリセットでお買い上げ時の状態に戻すことができます。→P105

1 MENU▶📷［セレクト］▶**メニュー項目にカーソル**▶MENU

2 目的の操作を行う

メニュー項目の入れ替え：3▶**入れ替え先を選択**▶**「はい」**

アイコンの変更：4▶**アイコンを選択**

元のアイコンに戻す：4▶📷［リセット］

グループ名の変更：5▶**グループ名を変更**▶📷［登録］

メニュー項目の削除：6▶1または2▶**「はい」**

- 1件削除ではカーソルを合わせたメニュー項目が削除されます。
- 全件削除では認証操作が必要です。

サイドキー長押し設定

FOMA端末を閉じた状態で🔊、▲、▼のいずれかを1秒以上押したとき起動するように、機能を設定できます。

1 MENU 8 7 5▶**各項目を設定**▶📷［登録］

簡易ライト

FOMA端末を小型ライトとして利用できます。

- サイドキー長押し設定を「簡易ライト」にして、FOMA端末を閉じた状態で操作してください。

1 「簡易ライト」を設定したサイドキーを1秒以上押す

ライトが約30秒間点灯します。

- FOMA端末を開いたり、サイドキーのいずれかを押したりすると、ライトは消灯します。
- ライトの点灯中に「簡易ライト」を設定したサイドキーを1秒以上押すと、点灯時間が約30秒間延長します。

プロフィール情報登録

お客様の電話番号、名前、メールアドレスなどを登録します。

1 MENU 0

- 自局電話番号にはご契約の電話番号が表示されます。
- 2in1がデュアルモード時は、[✉]を押してAナンバーとBナンバーのプロフィール情報を切り替えられます。

2 [📷]［編集］▶認証操作▶各項目を設定▶[📷]［登録］

設定項目は電話帳と同じです（メモリ番号とグループを除く）。→P82

- 1件目の電話番号には自局電話番号が表示されます。変更できません。
- メールアドレスを選択すると、入力方法選択画面が表示されます。「メールアドレス自動取得」を選択すると、iモードセンターからご契約のメールアドレスを取得できます。ただし、2件目以降のメールアドレスやBナンバーのメールアドレスを登録するときは動作しません。

✔お知らせ

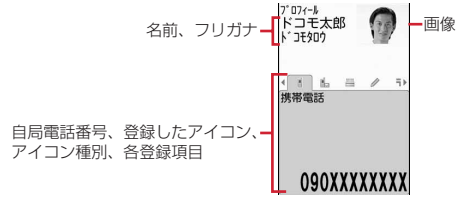
- 自局電話番号はFOMAカードに、それ以外の項目はFOMA端末に登録されます。
- プロフィール情報のメールアドレスを変更しても、iモードのメールアドレスは変更されません。また、iモードのメールアドレスを変更しても、登録済みのプロフィール情報のメールアドレスは変更されません。
- Bナンバーの取得→P387

◆プロフィール情報（詳細）の確認

プロフィール情報（詳細）の確認や編集などを行います。

1 MENU 0 ▶● ［詳細］▶認証操作

- ✉を押すたびに詳細画面が切り替わります。
- 登録した電話番号に発番号設定を設定している場合は、詳細画面上部に📞が表示されます。



プロフィール情報の詳細画面

2 目的の操作を行う

基本情報の表示： MENU 8 1

1件目の電話番号やメールアドレスなどが表示されます。

画像／名前表示切替： MENU 8 2 ▶ 1～3

- 電話帳、リダイヤル、着信履歴、メール送受信履歴の画像／名前表示切替にも反映されます。

登録内容の編集： MENU 2 ▶各項目を設定▶[📷]［登録］

登録内容のリセット： MENU 3 ▶「はい」

- 2in1利用時は、表示中のプロフィール情報のみリセットされます。

◆プロフィール情報の利用

プロフィール情報から電話発信やメール作成などを行います。

1 MENU 0 ▶● ［詳細］▶認証操作

2 目的の操作を行う

電話をかける：電話番号の詳細画面を表示▶[📞]または[📺]［テレビ電話］

- 自局電話番号には発信できません。
- MENU 4 を押すと、発信オプションを利用できます。→P67

発番号設定：電話番号の詳細画面を表示▶ MENU 7 1 ▶ 1～3

メールの作成：メールアドレスの詳細画面を表示▶[✉]［作成］
メールアドレスの入れ替え：[MENU][7][2]▶1件目にするメールアドレスを選択
SMSの作成：電話番号の詳細画面を表示▶[✉]［SMS］
サイトの表示：URLの詳細画面を表示▶[●]［接続］▶「iモード」または「フルブラウザ」
登録内容のコピー：[MENU][5]▶[1]～[8]
- 2件目以降の電話番号とメールアドレスをコピーするときは、2件目以降の詳細画面を表示して[MENU][5]を押し[2]または[3]を押します。

住所から地図を表示：郵便番号／住所の詳細画面を表示▶[📷]［地図］
地図設定の地図選択で設定したGPS対応iアプリが起動します。
位置情報の利用：位置情報の詳細画面を表示▶[●]［利用］▶位置情報利用メニューから機能を選択
位置情報利用メニュー→P286

イミテーションコール

イミテーションコールとは、電話の着信や通話中を装うことができる機能です。
- 通信を伴わないため、電波状態に関わらず利用でき、通話料金もかかりません。

◆イミテーションコール設定

イミテーションコール鳴動開始時間や着信音などを設定します。

1 [MENU][7][8][2]▶各項目を設定▶[📷]［登録］
- 鳴動開始時間を「すぐに鳴らす」以外にすると、イミテーションコールを開始したときカウントダウン画面が表示されます。選択した時間が経過すると着信動作を行います。

◆イミテーションコール開始

電話着信音を鳴らし、通話の動作を装います。

1 [MENU][7][8][1]
イミテーションコール設定に従い着信音が動作し、イミテーションコール着信中画面が表示されます。また、イルミネーション設定の着信イルミネーションの電話着信に従って（ただし、「OFF」の場合はイルミパターン2）動作します。
- イミテーションコール着信中に[▲]を押すと、消音で動作します。

2 [📞]
イミテーションコール通話中画面が表示され、イミテーションコールのガイダンスが受話口から流れます。また、イルミネーション設定の通話中イルミネーションが「OFF」の場合でも、通話中イルミネーションのイルミネーションカラーに従ってランプが点滅します。

✔お知らせ
- イミテーションコール設定の鳴動開始時間を「すぐに鳴らす」以外にすると、サイドキー長押し設定で設定したキーを1秒以上押してイミテーションコールを開始したとき、カウントダウンを始める前にバイブレータが振動します。
- マナーモード中は、着信音は鳴らずバイブレータが振動します。[▲]を押すとバイブレータが停止します。
- 公共モード（ドライブモード）中、イヤホンマイク（別売）を接続中でも着信音はスピーカーから鳴ります。
- [●]、[0]～[9]、[✕]、[#]を押してイミテーションコール着信を受けられます。
- FOMA端末を閉じてイミテーションコール通話を終了できます。
- イミテーションコール通話中に次の動作があると、着信音やアラーム音は鳴らず、バイブレータが振動します。
  - 電話の着信
  - メールやメッセージR/Fの受信
  - お知らせタイマー、目覚まし、スケジュールで指定した日時になったとき
  - ワンセグの視聴予約の時間になったとき（お知らせアラームが「なし」の場合を除く）

待受中音声メモ

待受中に自分の声などを音声メモとして録音できます。

- 待受中音声メモは、1件につき最大30秒、通話中音声メモと合わせて最大4件録音できます。
- 音声メモの再生・削除→P76
- FOMA端末を開いた状態で操作してください。

1 1（1秒以上）▶3

約3秒後に「ピーッ」と音が鳴り、録音が開始されます。残り約5秒になると、終了予告音（ピピッ）が鳴ります。終了時には「ピーッ」と音が鳴ります。

- 録音中は画面の下に録音時間の経過が表示されます。
- 録音を途中で停止するときは●、CLR、ー.のいずれかを押します。

通話時間／通話料金

音声電話、テレビ電話などの直前および積算の通話時間と通話料金を確認できます。

- 通話時間は、音声電話通話時間、テレビ電話通話時間、64Kデータ通信時間が表示され、かけた場合とかかってきた場合の両方がカウントされます。
- 通話料金はかけた場合のみカウントされます。ただし、フリーダイヤルなどの無料通話先や番号案内（104）などに通話した場合は、「0YEN」または「******YEN」と表示されます。
- 通話料金はFOMAカードに蓄積されるため、FOMAカードを差し替えてご利用になる場合、蓄積されている積算料金（2004年12月から積算）が表示されます。
- 表示される通話時間および通話料金はあくまで目安であり、実際の時間や料金とは異なる場合があります。
- 表示される通話料金に消費税は含まれていません。
- iモード通信、パケット通信の通信時間や通信料金はカウントされません。iモード利用料などの確認方法については『ご利用ガイドブック（iモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。

◆通話時間の確認

通話時間の確認や積算通話時間のリセットを行います。

1 MENU 8 7 4 1 1

直前通話時間：直前に発着信した音声電話、テレビ電話、データ通信の通話時間または通信時間
積算通話時間（音声）：音声電話で通話した積算時間
積算通話時間（テレビ電話）：テレビ電話で通話した積算時間
積算通話時間（データ）：データ通信を行った積算時間
前回リセット日時（音声）：音声電話の積算時間を前回リセットした日時
前回リセット日時（テレビ電話）：テレビ電話の積算時間を前回リセットした日時
前回リセット日時（データ）：データ通信の積算時間を前回リセットした日時
積算通話時間のリセット：通話時間確認画面で[📷]［積算リセット］▶認証操作▶1～4▶「はい」

◆通話料金の確認

通話料金の確認や積算通話料金のリセットを行います。

1 MENU 8 7 4 1 2 1

- 直前通話料金の情報がない場合は、「******YEN」と表示されます。

直前通話料金（音声）：直前に通話した音声電話の料金
直前通話料金（テレビ電話）：直前に通話したテレビ電話の料金
直前通話料金（データ）：直前に行ったデータ通信の料金
積算通話料金：音声電話、テレビ電話、データ通信の通話料金と通信料金の積算料金
前回リセット日時：積算通話料金を前回リセットした日時
積算通話料金のリセット：通話料金確認画面で[📷]［積算リセット］▶PIN2コードを入力▶「はい」

❖通話料金自動リセット設定

積算通話料金を毎月1日0時に自動的にリセットします。

1 MENU 8 7 4 1 2 4 ▶認証操作▶1または2▶PIN2コードを入力

✔お知らせ

- 着信中や相手を呼び出している時間はカウントされません。
- 着もじの送信料金はカウントされません。
- WORLD CALL利用時の国際通話料はカウントされます。その他の国際電話サービス利用時はカウントされません。
- FOMA端末の電源を切ると直前通話料金は「******YEN」と表示されます。
- 直前および積算の音声電話通話時間やテレビ電話通話時間、データ通信時間が9999時間59分59秒を超えると、0秒に戻ってカウントされます。
- 通話中に音声電話とテレビ電話を切り替えた場合の直前通話料金には、音声電話とテレビ電話の合計額が表示されます。なお、切り替え中には、料金は加算されません。
- 2in1をご契約いただいている場合は、積算通話時間と積算通話料金にはAナンバーとBナンバーの合計が表示されます。

〈通話料金自動リセット設定が「ON」のとき〉

- 1日0時に電源が切れているときや通話中は、電源が入った後や通話終了後にリセットされます。
- 日付時刻設定で翌月以降の日時を設定すると、その時点でリセットされます。
- 電源を入れるときにはPIN2コードの入力、日付時刻設定を行うときには認証操作が必要です。

◆通話料金上限通知

積算通話料金が設定した金額を超えたとき、アラームや上限通知アイコンの表示などでお知らせします。

1 MENU 8 7 4 1 2 2 ▶認証操作▶各項目を設定▶ [登録]

通話料金上限通知：「ON」にすると、上限金額を超えたとき通知します。
料金上限（円）：上限金額を10～100000円の範囲で、1円の位は省略して入力します。
通知方法：アラームとアイコンで通知するか、アイコンのみで通知するかを設定します。
アラーム音：通知する音を選択します。
アラーム時間（秒）：アラームが鳴る時間を1～60秒の範囲で設定します。

❖通話料金が上限を超えると

- 通話中または通信中は、ディスプレイ上部に⚠が表示されます。
- 通知方法が「アラーム+アイコン表示」の場合は、通話や通信を終了して待受画面に戻ると、アラームが鳴りディスプレイに「通話料金が上限を超えました」と表示されます。ただし、FOMA端末を閉じて通話や通信を行っている場合や、FOMA端末を閉じて通話を終了した場合は、アラームは鳴りません。
- アラームは、音量設定の電話着信音量に従います。

❖上限通知アイコン消去

1 MENU 8 7 4 1 2 3 ▶認証操作▶「はい」

✔お知らせ

- 通知方法が「アラーム+アイコン表示」でも、通話料金自動リセット設定が「ON」のときに通話料金の上限を超える通話を1日0時に行うと、アラームは鳴らずメッセージも表示されません。

電卓

電卓で四則計算します。

- 8桁以内で入力します。
- スケジュール帳やテキストメモの入力欄から電卓を利用できます。→P370

1 MENU 7 4 ▶計算する

電卓画面にはキーに割り当てられている操作が表示されます。
入力した数字の1桁削除：✉ [←]
数値のコピー／貼り付け：MENU ▶ 1 または 2

- コピーした数値は最新の1件だけが電源を切るまで記録され、別の場所に何度でも貼り付けられます。

✔お知らせ

- 計算結果の整数部分が8桁を超えたり、0で除算したりするとエラーとなり、「E」と表示されます。小数点を含む数値が8桁を超える場合は、表示に収まらない小数部分が四捨五入されて表示されます。

テキストメモ

テキストを入力してメモ代わりに利用できます。
- ケータイデータお預かりサービスを利用できます。→P130

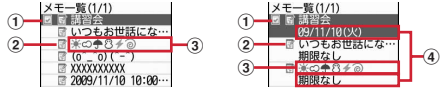
1 MENU 7 2 ▶ [●] [新規] ▶各項目を設定▶ [●] [登録]

種別アイコン：種別アイコンを選択します。
メモ内容：全角1000（半角2000）文字以内で入力します。
期限：期限を設定するときは「あり」を選択し、日付を入力します。

◆テキストメモの確認

テキストメモの確認や編集などを行います。

1 MENU 7 2



① 状態マーク
メモの期限の状態（完了／未完了）を表示
(上部が緑)：未完了（期限の2日以上前）
(上部が黄)：未完了（期限の1日前または当日）
(上部が赤)：未完了（期限超過）
(チェックが赤)：完了
表示なし：期限なし
② 種別アイコン
③ メモ内容
④ 期限

2 メモを選択

テキストメモ参照画面が表示されます。
- メモ内容に電話番号、メールアドレス、URLが含まれる場合は、Phone To（AV Phone To）、Mail To、SMS To、Web To機能を利用できます。

1行表示／2行表示の切り替え： [iR] **[切替]**
編集：メモにカーソル▶ MENU 2 **▶各項目を設定▶** [●] **[登録]**
削除：メモにカーソル▶ MENU 3 **▶** 1 **～** 4 **▶「はい」**
- 1件削除ではカーソルを合わせたメモが削除されます。
- 選択削除では選択操作▶ [●] が、全件削除では認証操作が必要です。
- アイコン別表示中や完了状態別表示中は、表示されているメモだけが削除の対象となります。

種別アイコンを指定して表示〈アイコン別表示〉： MENU 4 2 **▶種別アイコンを選択**
メモ一覧の右上に選択した種別アイコンが表示され、種別アイコンのメモのみ表示されます。
アイコン別表示の解除： MENU 4 1
完了／未完了の変更：期限を設定しているメモにカーソル▶ [✉] **[✓]**
完了／未完了を指定して表示〈完了状態別表示〉： MENU 5 **▶** 2 **または** 3
完了状態別表示の解除： MENU 5 1
ソート： MENU 6 **▶各項目を設定▶** [●] **[登録]**
メールの作成：メモにカーソル▶ MENU 7
スケジュール帳登録：メモにカーソル▶ MENU 8 **▶スケジュール登録**
スケジュール帳の詳細欄にメモ内容が入力されます。開始日時と終了日時の日付は、メモの期限の設定によって異なります。
スケジュール登録→P342

❖Date To形式からのスケジュール登録

テキストメモ参照画面でメモ内容に入力したDate To形式の記述を選択すると、スケジュールの新規作成画面が表示されます。

■ Date To形式とは

「YYYY/MM/DD□hh:mm□～□YYYY/MM/DD□hh:mm□Schedule」の文字列で構成されます。
- YYYYは年、MMは月、DDは日、hhは時間、mmは分、□は半角空白を示します。
- 「～」と「Schedule」以外はすべて半角で入力します。
- YYYY/MM/DD□hh:mmは、前半は開始年月日と時刻、後半は終了年月日と時刻を入力します。
- 年は西暦、時刻は24時間制です。月、日、時、分が1桁のときは前に0を付ける必要はありません。たとえば、2009年11月1日10時0分の場合は「2009/11/1 10:0」と入力します。
- 「Schedule」をひらがな／漢字モードで入力してもDate To形式は有効です。
- 定型文を利用すると簡単にDate To形式を入力できます。→P369
- スケジュール登録→P342

辞典

国語／和英／英和辞典を利用します。「今日は何の日」「今日の歴史」も調べられます。

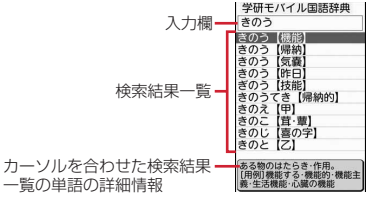
1 MENU 7 5

2 辞典を選択

国語辞典：1
和英辞典：2
英和辞典：3

3 単語を入力（全角20（半角40文字）以内）

●を押して文字入力画面から切り替わった時点で検索結果画面が表示されます。



検索結果画面

- 検索結果一覧にカーソルがあるとき単語を入力するには📷を押します。

4 検索結果一覧から調べたい単語を選択

詳細画面（単語の意味）が表示されます。

別の辞典で検索：MENU 2 ▶ 1～3

- 単語によっては正しく検索できない場合があります。

内容のコピー：**詳細画面で** MENU 1 ▶ **コピーする範囲を選択**

文字のコピー／貼り付け→P371

❖今日は何の日／今日の歴史を調べる

記念日や誕生日の人物、出来事などを見ることができます。

1 MENU 7 5

2 目的の操作を行う

今日は何の日：4
今日の歴史：5

- 別の日を見る場合は、指定日欄に日付を入力して「指定日表示」を選択します。
- MENU／📷を押すと前日／翌日を切り替えられます。

◆辞典の検索履歴の利用

国語／和英／英和辞典の検索履歴を表示します。

1 MENU 7 5 ▶ 1～3 ▶ MENU 1

検索履歴が表示されます。

- 最大20件記録されます。超過すると古いものから上書きされます。

2 単語を選択

検索結果画面が表示されます。

削除：**単語にカーソル** ▶ MENU ▶ 1～3 ▶ **「はい」**

- 1件削除ではカーソルを合わせた単語が削除されます。
- 選択削除では選択操作▶📷が、全件削除では認証操作が必要です。

ウォーキング／Exカウンター

ウォーキングチェッカー／エクササイズカウンターで、歩数、歩いた距離、消費カロリー、脂肪燃焼量、活動量、いきいき歩行、いきいき活動量などを確認できます。

※ 歩数／活動量／カロリー情報を表示中に[📷]を押すと、いきいき歩行、活動量、いきいき活動量の詳細を表示できます。→P356

- 歩数／活動量／カロリー情報をiアプリのヘルスチェッカーで利用できます。
- 次の場合は歩数のカウントや活動量の計測を行いません。
  - 電源が切れているとき
  - 省電力モードが「ON」でフル省電力のとき
  - ウォーキング／Exカウンター設定が「利用しない」のとき
  - バイブレータの振動中
  - ソフトウェア更新中

■ 活動量とは

日常生活での動作や歩行、運動など、身体活動の量を数値にして、「Ex（エクササイズ）」という単位で表したものです。身体活動の実施時間と運動強度※から算出されます。

※ 運動強度とは、身体活動の強さが安静時の何倍に相当するかを、METsという単位で表したものです。活動量は、3METs以上の運動強度が計測されたときに算出されます。

■ いきいき歩行、いきいき活動量とは

有酸素運動（呼吸によって取り入れられる酸素を効果的に使い、全身持久力を高めつつ体脂肪を効果的に燃やす運動）の目安となる歩行や活動量を計測したものです。

- いきいき歩行は、毎分60歩以上のペースで連続して3分以上歩いたとき自動的に計測されます。
- いきいき活動量は、1分間あたり平均3METs以上の運動強度が3分以上続けて測定されたときに計測されます。
- 4分以内の休憩は継続したものとします。

❖ウォーキング／Exカウンターご使用時の注意事項

- 歩数を正確にカウントするためには、正しく装着して（キャリングケースL01（別売）に入れて腰のベルトなどに装着する、かばんに入れるときは固定できるポケットや仕切りの中に入れる）毎分100～120歩程度の速さで歩くことをおすすめします。
- 次の場合は歩数が正確にカウントされないことがあります。
  - FOMA端末を入れたかばんが足や腰に当たって不規則に動くときや、FOMA端末を腰やかばんにぶら下げたとき
  - すり足のような歩きかたや、サンダル、下駄、草履などを履いて不規則な歩行をしたとき、混雑した場所を歩くなど歩行が乱れたとき
  - 立ったり座ったり、階段や急斜面の昇り降りをしたり、乗り物（自転車、車、電車、バスなど）に乗車したりなど、上下運動や振動、横揺れなどが多いとき
  - 歩行以外のスポーツを行ったときや、ジョギングをしたとき、極端にゆっくり歩いたとき
- FOMA端末の開閉やキー操作などを行ったとき、FOMA端末に振動や揺れが加わっているときは、歩数のカウントや活動量の計測が正確に行われないことがあります。

◆ウォーキング／Exカウンター設定

ウォーキング／Exカウンターの利用に必要な情報を設定します。

1 [MENU][6][8][2]▶**各項目を設定**▶[📷]**［登録］**

ウォーキング／Exカウンターを「利用する」にすると、待受画面に🚶が表示されます。また、お買い上げ時に登録されている待受画面（マイピクチャの「プリインストール」フォルダのFlash画像）によっては、待受画面に今日の歩数や活動量、今週の活動量、一週間の目標活動量（23Ex）に対する達成状況が表示されます。

- 当日カウント中の歩数と歩行距離、計測中の活動量と消費カロリーを背面ディスプレイに表示できます。→P39
- ヘルスチェッカーで身長を設定すると、その身長が反映されます。

✔お知らせ

- 歩き始めは、誤カウントを防ぐために歩行を始めたかどうかを判断しているため、数値が変わりません。目安として4秒程度歩くとそこまでの歩数が一度に加算されます。
- 待受画面（スペースジムを除く）表示中にカウントした数値は、他の画面に切り替わり、再度待受画面が表示されたタイミングで反映されます。

・オールロック中、おまかせロック中は、待受画面の数値が変動しませんが、カウントは継続されます。
・カウントした歩数と計測した活動量は約60分ごとに保存されます。FOMA端末の電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されていない歩数や活動量が消失してしまう場合があります。

◆歩数／活動量／カロリー情報

FOMA端末の時刻で午前0時0分になると、1日分の歩数や活動量などの情報が履歴として自動的に保存されます。
・当日を含めて1098日分記録されます。超過すると古いものから上書きされます。
・日付時刻を設定していないときは、履歴は保存されません。
・表示される数値は、あくまでも目安としてご活用ください。

1 MENU 6 8 1
・●を押して🚶(画面右下)を選択しても情報を表示できます。

2 ✉で履歴を確認

歩数履歴：カウントした歩数（最大999999歩）
歩行距離：歩数と歩幅から算出した歩行距離（最大9999.9km）※1
消費カロリー：運動強度、活動時間、設定した体重などから算出した消費カロリー（最大65535kcal）※2
脂肪燃焼量：消費カロリーから算出した脂肪燃焼量（最大4681g）
いきいき歩数：いきいき歩行の歩数（最大999999歩）
いきいき歩行⏲：いきいき歩行の歩行時間（最大99時間59分）
活動量：計測した活動量（最大9999.9Ex）
いきいき活動量：計測したいきいき活動量（最大9999.9Ex）
※1 1分あたりの歩数により歩幅は補正されるため、歩幅から算出した歩行距離とは異なる場合があります。
※2 運動強度が計測されない場合は、カロリー計算は行われません。
履歴の削除：MENU 1 ▶「はい」
カウント中の歩数や計測中の活動量も含め、履歴がすべて削除されます。

✔お知らせ
・歩数、歩行距離、いきいき歩数、活動量、いきいき活動量は、最大値を超えると0に戻って表示されます。
・FOMA端末の故障、修理やその他の取り扱いによって、歩数／活動量／カロリー情報が消失してしまう場合があります。また、歩数／活動量／カロリー情報は、電池パックを外した状態や空の状態でも約1か月は保持されますが、それ以上経過すると消失してしまう場合があります。万が一、歩数／活動量／カロリー情報が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

スイッチ付イヤホンマイク

ステレオイヤホンマイク 01（別売）などを接続すると、スイッチを押して音声電話をかけたり、音声電話やテレビ電話を受けたりできます。
・ステレオイヤホンマイク 01などのコードを、FOMA端末に巻き付けたりアンテナ部分に近づけたりしないでください。電波の受信レベルが低下したり雑音が入ったりする場合があります。
・ステレオイヤホンマイク 01などのプラグは、確実に差し込んでください。差し込みが不十分な状態では、音が聞こえない場合があります。
・マナーモード中にステレオイヤホンマイク 01を接続すると、イヤホン切替設定に関わらずイヤホンから音が鳴ります。このとき、途中でイヤホンを抜くと、メロディは停止します。iアプリ、ワンセグ視聴、ミュージック、動画／iモーションなどは、消音で動作や再生を続けます。Music&Videoチャネルは再生の確認画面が表示されます。

◆イヤホンスイッチ発信設定

ステレオイヤホンマイク 01のスイッチで、音声電話を発信できるように設定します。

1 MENU 8 5 4 3 ▶各項目を設定▶ 📷 [登録]

イヤホンスイッチ発信設定：「音声発信」にすると、音声電話を発信できます。
電話帳メモリ番号：イヤホンスイッチ発信で電話をかける相手をFOMA端末電話帳から検索して設定します。

◆イヤホンスイッチ発信／応答

ステレオイヤホンマイク 01のスイッチで音声電話を発信したり、電話を受けたりします。

〈例〉音声電話をかける

1 「ピピッ」と音がするまで、スイッチを1秒以上押す▶通話が終わったら、「ピッ」と音がするまでスイッチを1秒以上押す

〈例〉電話を受ける

1 電話がかかってきたら、「ピピッ」と音がするまでスイッチを1秒以上押す▶通話が終わったら、「ピッ」と音がするまでスイッチを1秒以上押す

✔お知らせ

- イヤホンスイッチ発信設定の電話帳メモリ番号に複数の電話番号を登録している場合は、1件目に登録している電話番号に音声電話がかかります。
- イヤホンスイッチ発信設定の電話帳メモリ番号の電話帳を削除したり、メモリ番号の入れ替えや他の電話帳で上書きしたりすると、イヤホンスイッチ発信設定は解除されます。

〈ステレオイヤホンマイク 01を接続して通話中にFOMA端末を閉じた場合〉

- 通話中クローズ設定に関わらず通話を継続
- テレビ電話で相手にカメラ映像を送信中の場合は、代替画像を表示

〈通話中（キャッチホンが開始のとき）に着信があった場合〉

- 音声電話着信時にスイッチを1秒以上押すと、音声電話に応答できます。このとき、スイッチを1秒以上押して通話相手を切り替えられます。
- テレビ電話着信時にスイッチを1秒以上押すと、現在の通話が切断されテレビ電話着信画面が表示されます。

◆オート着信設定

ステレオイヤホンマイク 01などを接続しているときに電話の着信があった場合、自動的に応答できます。

- 通話中の着信に対しては動作しません。
- 公共モード中は動作しません。

1 MENU 8 5 4 2 ▶各項目を設定▶ [登録]

自動着信機能：「オート着信あり」にすると、自動的に応答します。
自動着信機能時間（秒）：自動的に応答するまでの時間を0～120秒の範囲で設定します。

✔お知らせ

- 自動着信機能時間を呼出動作開始時間設定の時間以内にすると、電話帳に登録していない相手からの電話着信時、本機能は動作しません。

◆イヤホン切替設定

ステレオイヤホンマイク 01などを接続したときに、着信音をイヤホンとスピーカーの両方から鳴らすか、イヤホンからのみ鳴らすかを設定します。

- GPS測位鳴動音、アラーム音などの通知音も本設定に従って動作します。

1 MENU 8 5 4 1 ▶ 1 ～ 3

- 「イヤホン（20秒後通知有）」にすると、イヤホンからのみ着信音が鳴った後、約20秒経過するとスピーカーからも着信音が鳴ります。

Bluetooth機能

FOMA端末とBluetooth機器をワイヤレスで接続できます。
- Bluetooth接続を行うと電池の消費が早くなりますのでご注意ください。
- すべてのBluetooth機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- Bluetooth機器のご使用にあたっては、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

■ 対応バージョン

Bluetooth標準規格Ver.2.0+EDR※1

■ 対応プロファイル※2（対応サービス）

HFP：Hands-Free Profile（ハンズフリープロファイル）
HSP：Headset Profile（ヘッドセットプロファイル）
A2DP：Advanced Audio Distribution Profile（アドバンスドオーディオディストリビューションプロファイル）
AVRCP：Audio/Video Remote Control Profile（オーディオ／ビデオリモートコントロールプロファイル）
DUN：Dial-up Networking Profile（ダイヤルアップネットワーキングプロファイル）
OPP：Object Push Profile（オブジェクトプッシュプロファイル）
SPP：Serial Port Profile（シリアルポートプロファイル）

※1 FOMA端末およびすべてのBluetooth機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth標準規格に適合していることを確認し、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なる場合や接続してもデータのやりとりができない場合があります。

※2 Bluetooth機器の接続手順を製品の特性ごとに標準化したものです。

❖Bluetooth機能でできること

■ ハンズフリー／ヘッドセットで通話する（HFP／HSP）

カーナビなどのBluetooth機器（市販品）とFOMA端末をBluetooth接続すると、カーナビなどを利用してハンズフリーで通話できます。また、Bluetoothヘッドセット F01（別売）などとFOMA端末をBluetooth接続すると、ワイヤレスで通話できます。

■ オーディオ機器で再生する（A2DP／AVRCP）

ワイヤレスイヤホンセット 02（別売）やBluetooth対応オーディオ機器（市販品）とFOMA端末をBluetooth接続すると、音声や音楽などをワイヤレスで再生したり、リモコン操作したりできます。

■ ワイヤレスでダイヤルアップ接続する（DUN）

Bluetooth対応パソコンとFOMA端末をBluetooth接続すると、FOMA端末をモデム代わりにしてパケット通信や64Kデータ通信ができます。

MENU 6 ✕ 5 を押して、Bluetooth機器からの接続を待ち、登録を行います。詳細は、付属のCD-ROM内の「パソコン接続マニュアル」の「Bluetooth接続を準備する」をご覧ください。

■ 電話帳（プロフィール情報）を送受信する（OPP）

Bluetooth機器とFOMA端末をBluetooth接続して、電話帳（プロフィール情報）を送受信できます。

■ ｉアプリからBluetooth通信を利用する（SPP）

他の携帯電話やBluetooth機器と接続して、ｉアプリで対戦ゲームをしたり、データを交換したりできます。操作方法は利用するｉアプリのヘルプなどをご覧ください。

■ Bluetooth機器から出力される音
- 次の動作以外については非対応です。また、Bluetooth機器によっては動作しない場合があります。

	接続しているサービス	HFP	HSP	A2DP
出力される音	音声電話発信音	○	○	×
	電話の着信音、呼出音、相手の音声	○	○	×
	電話時の相手の伝言メモの音声	○	○	×
	ワンセグの音声、Music&Videoチャネル、ミュージックプレーヤー、動画／ｉモーション、ビデオ再生音	×	×	○

Bluetooth機器取り扱い上のご注意

良好な接続を行うために、次の点にご注意ください。

- 他のBluetooth機器とは、見通し距離約10m以内で接続してください。FOMA端末とBluetooth機器の間に障害物がある場合や周囲の環境（壁、家具など）、建物の構造によっては接続可能距離が短くなります。特に、鉄筋コンクリートの建物では、上下の階や左右の部屋など鉄筋の入った壁を挟んで設置した場合、接続できないことがあります。上記接続距離を保証するものではありませんので、ご了承ください。
- 電気製品／AV機器／OA機器などからなるべく離して接続してください。電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、できるだけ離れてください。他の機器の電源が入っているときは正常に接続できなかったり、テレビやラジオの雑音や受信障害の原因になったりすることがあります（UHFや衛星放送の特定のチャンネルでは、テレビ画面が乱れることがあります）。
- 放送局や無線機などが近くにあり正常に接続できないときは、接続相手のBluetooth機器の場所を変えてください。周囲の電波が強すぎると、正常に接続できないことがあります。
- Bluetooth機器をかばんやポケットに入れたままでもワイヤレス接続できます。ただし、Bluetooth機器とFOMA端末の間に身体を挟むと、通信速度の低下や雑音の原因になることがあります。
- Bluetooth機器によって接続可能距離が変わることがあります。

無線LANとの電波干渉について

Bluetooth機器と無線LAN（IEEE802.11b/g）は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると電波干渉が発生し、通信速度の低下や雑音、接続不能の原因になる場合があります。この場合、無線LANの電源を切るか、FOMA端末やBluetooth機器を無線LANから10m以上離してください。

Bluetooth機器が発信する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。

場合によっては事故を発生させる原因になりますので、電車内、航空機内、病院内、自動ドアや火災報知器から近い場所、ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所ではFOMA端末の電源および周囲のBluetooth機器の電源を切ってください。

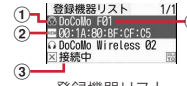
◆Bluetooth新規機器登録

新たに使用するBluetooth機器を登録します。

- 登録するBluetooth機器をあらかじめ登録待機状態にしてください。
- Bluetoothパスキーについては、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください（ワイヤレスイヤホンセット 02の登録時は、Bluetoothパスキーの入力は不要です）。FOMA端末どうしで登録する場合は、双方で同じBluetoothパスキーを入力します。あらかじめ数字4～16桁のBluetoothパスキーを決めておいてください。

1 MENU 6 ✕ 3 ▶「OK」

FOMA端末周辺にある登録待機状態のBluetooth機器を検索（サーチ）します。見つかった件数が表示され、登録機器リストが表示されます。



登録機器リスト

① 機器種別

：電話　：オーディオ　：LANアクセスポイント
：パソコン　：周辺機器　：画像処理　：その他

② サーチ結果

：登録済み機器あり　：登録済み機器なし
：未登録機器あり

③ サービスの接続状態／Bluetoothアドレス（未登録機器の場合）

ミュージックプレーヤーを起動したとき自動で接続される機器は右側にが表示されます。

④ 機器名称／Bluetoothアドレス（機器名称がない場合）

保護されている場合はが表示されます。

2 登録するBluetooth機器を選択▶Bluetoothパスキーを入力

登録完了画面が表示され、約2秒後にサービス選択画面（→P360）が表示されます。続けてBluetooth接続する場合は、「Bluetooth機器接続」の操作3に進みます。

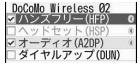
- 最大登録件数を超える場合は、上書きの確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、保護されていない通信日時の古いBluetooth機器から上書きされます。
- Bluetooth機器の名称が全角16（半角32）文字を超える場合は、超過分が削除されて機器名称が登録されます。

◆Bluetooth機器接続

登録済みのBluetooth機器を接続します。

1 MENU 6 ✕ 2

2 接続するBluetooth機器を選択



サービス選択画面

：接続中　：接続待機中　：未接続（サービスあり）
表示なし：未接続（サービスなし）

- すべてのサービスが接続中以外または未接続以外の場合は、接続／停止画面が表示されます。1（停止するときは2）を押します。

Bluetooth機器のサーチ：[●]［サーチ］▶「OK」

- 未登録のBluetooth機器を見つけた場合は、Bluetooth機器を選択すると登録できます。
- サーチ実施後に登録済みのBluetooth機器が見つかり選択した場合は、上書きの確認画面が表示されます。

保護／解除：Bluetooth機器にカーソル▶MENU 1 ▶ 1 **または** 2
登録機器情報の表示：Bluetooth機器にカーソル▶MENU 2
機器名称の変更：登録機器情報画面で[●]［名称変更］**▶機器名称を入力（全角16（半角32）文字以内）▶**[●]［登録］
登録機器の削除：Bluetooth機器にカーソル▶MENU 3 **▶「はい」**
接続の切断：Bluetooth機器にカーソル▶MENU 4 **▶「はい」**

3 接続するサービスを選択▶[●]［接続］

が表示され、Bluetooth機器との接続が成功するとディスプレイ上部の（青）が点滅します。一定時間Bluetooth機器との通信がないと、省電力状態となり、（グレー）に変わります。

接続の停止：サービスを選択▶[●]［停止］
サービスの再取得：[i-αppli]［再取得］

✔お知らせ

- 接続処理中や切断処理中にBluetooth機器の電源が切れていたり、Bluetooth機器からの応答がなかったりした場合には、処理に時間がかかることがあります。
- 接続中にBluetooth機器から切断された場合は、接続待機中になります。また、接続中または接続待機中にFOMA端末の電源を切った場合も、次回電源を入れたときに接続待機中になります。
- 登録機器リストのサービスの接続状態に「再登録してください」と表示された場合は、Bluetooth機器を選択し、「はい」を選択して再登録を行ってください。
- ダイヤルアップ通信サービスを選択しても、相手のBluetooth機器にサービスがなく接続できない場合があります。
- 使用頻度の高いBluetooth機器は、保護設定することをおすすめします。

◆接続待機の開始／解除

登録済み（接続実績あり）のBluetooth機器からの接続を待っている状態にしたり、解除したりします。

1 MENU 6 ✕ 4 **▶** 1 **または** 2 **▶サービスを選択▶**[●]［待機開始／待機解除］

✔お知らせ

- Bluetooth機器が接続待機中の場合は接続が開始されません。FOMA端末から接続を行ってください。
- 複数のBluetooth機器を登録しているときに接続待機にすると、接続したいBluetooth機器以外にも接続されることがあります。接続された機器を必ず確認してください。

◆Bluetoothオン／オフ

「オン」にすると（青）が表示され、登録済み（接続実績あり）のBluetooth機器のサービスが接続待機の状態になります。「オフ」にするとBluetooth機能が終了します。

1 MENU 6 ✕ 1 **▶「はい」**

◆Bluetooth通信を利用する

- Bluetooth機器の操作については、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

❖Bluetooth機器で通話する

FOMA端末とBluetooth機器をハンズフリーサービス（HFP）やヘッドセットサービス（HSP）で接続すると、ワイヤレスで通話できます。

- ヘッドセットサービスで発信する場合は、イヤホンスイッチ発信設定に従います。

1 Bluetooth機器をハンズフリーサービスまたはヘッドセットサービスで接続する

Bluetooth機器の接続方法→P360

2 Bluetooth機器で電話をかける／受ける

- ハンズフリーサービスで通信中は が、ヘッドセットサービスで通信中は が表示されます。

Bluetooth機器／FOMA端末の通話の切り替え：通話中に（1秒以上）

- ヘッドセットサービスで接続してFOMA端末で通話している場合は、Bluetooth機器側からのみ切り替えられます。

✔お知らせ

- Bluetooth機器をハンズフリーサービスやヘッドセットサービスで接続中に着信があった場合は、FOMA端末でマナーモードや電話着信音量が「Silent」のときでも、Bluetooth機器から着信音が鳴ります。このとき、着信音はBluetooth設定の着信音送出設定に従います。
- Bluetooth機器で通話中は、Bluetooth機器で受話音量を調整してください。

〈Bluetooth機器で通話中の場合〉

- 通話中クローズ設定に関わらず通話を継続します。
- FOMA端末を閉じた状態で、Bluetooth機器からFOMA端末に通話を切り替えると、マイクミュートで継続します。
- Bluetooth機器の接続を停止すると、通話は切断されます。

❖Bluetooth機器で音声・音楽を再生する

FOMA端末とBluetooth機器をオーディオサービス（A2DP）で接続すると、ワンセグの音声、Music&Videoチャネル、ミュージックプレーヤーの音楽、動画／ｉモーション、ビデオなどの再生音をBluetooth機器から出力できます。

1 Bluetooth機器をオーディオサービスで接続する

Bluetooth機器の接続方法→P360

2 ワンセグを視聴する、または音楽などを再生する

- Bluetooth機器への音声出力確認画面が表示されたときは、「はい」または「はい（以後非表示）」を選択します。「はい（以後非表示）」にすると、ワンセグ（ユーザ設定の音声設定）とMusic&Videoチャネル（サブメニュー）と動画／ｉモーション（動作設定）のBluetooth音声出力確認が「表示しない」になります。「いいえ」にすると、FOMA端末のスピーカーから出力されます。
- Bluetooth設定のMUSIC Player自動起動を「自動起動／終了ON」にすると、Bluetooth機器からオーディオサービス（A2DP）で接続したときミュージックプレーヤーが自動的に起動し、Bluetooth機器から再生が行われます。このとき、前回終了時に選択されていた曲から再生されます。前回の情報がないときは、「全曲」フォルダ内の最初の曲から再生されます。

✔お知らせ

- ワンセグの音声とブルーレイディスクレコーダー連携で保存した動画は、SCMS-T方式の著作権保護に対応しているA2DP対応Bluetooth機器でのみ再生できます。
- Bluetooth機器で再生中は、Bluetooth機器で音量を調整してください。
- Music&Videoチャネルとミュージックプレーヤーのイコライザの設定は再生音に反映されません。
- バックグラウンド再生中でも、Bluetooth機器のリモコン操作は有効です。
- Bluetooth機器が接続されていない場合は、ミュージックプレーヤーを起動すると前回ミュージックプレーヤー使用時に接続していたBluetooth機器との接続を行います。
- Bluetooth機器で再生中に、音声や音楽が停止したりミュージックプレーヤーが終了したりした場合は、次のことが考えられます。
  - Bluetooth機器との接続が切断されたとき
  - 発着信や電話帳転送が行われたとき
  - メールやメッセージR/F、GPSの位置提供要求を受信したとき
  - 目覚まし、スケジュール、ワンセグの視聴予約などのアラームが鳴ったとき

❖Bluetooth機器と電話帳を送受信する

FOMA端末とBluetooth機器で電話帳を送受信できます。

- プロフィール情報も送受信できます。受信側には電話帳として保存されます。
- データ送受信中はデータ転送モード（圏外と同じ状態）になります。
- 次の操作は、相手のBluetooth機器を送信側・受信側ともに未登録の状態か、登録済みの状態での説明となります。

■ 電話帳を送信する

1 ▶電話帳検索▶電話帳にカーソル▶MENU 8▶5または6

- 受信側は「■電話帳を受信する」の操作1を行います。
- Bluetooth機器を1件も登録していない場合は、サーチするかの確認画面が表示されます。「はい」▶「OK」を選択して受信側のBluetooth機器をサーチします。
- 他のBluetooth機器を登録していて受信側のBluetooth機器を登録していない場合は、登録機器リストで📷▶「OK」を選択して受信側のBluetooth機器をサーチします。

プロフィール情報の送信：MENU 0▶●［詳細］▶認証操作▶MENU 6 3

2 接続するBluetooth機器を選択

- 受信側のBluetooth機器を登録していない場合は、Bluetoothパスキーを入力します。
- 「Bluetooth全件送信」を選択した場合は、認証操作を行います。また、Bluetooth設定の全件転送パスワード設定が「パスワード有り」の場合は、送信側と受信側で同じ認証パスワードを入力します。あらかじめ数字4桁の認証パスワードを決めておいてください。

3 「はい」

■ 電話帳を受信する

1 MENU 6 ✕ 6▶「はい」

- 送信側のBluetooth機器を登録していない場合は、送信側の機器との接続確認画面が表示されます。「はい」を選択してBluetoothパスキーを入力します。
- 1件受信の場合は、受信完了後「はい」を選択します。
- 全件受信の場合は、送信側が「■電話帳を送信する」の操作3を行った後、認証操作を行います。また、送信側の設定によっては認証パスワードを入力します。受信完了後、全件上書きの確認画面が表示されます。

✔お知らせ

- 送受信に失敗した場合は、Bluetooth機器を再登録するか、登録機器を削除してから再度データを送受信してください。
- オブジェクトプッシュサービス接続中は、受信側はハンズフリーサービス、ヘッドセットサービス、オーディオサービスの接続待機ができません。

◆Bluetooth接続機器表示

現在接続しているBluetooth機器の名称と接続中のサービスを表示します。

1 MENU 6 ✕ 8

◆Bluetooth設定

Bluetooth機能に関する設定を行います。

❖サーチ時間の設定

Bluetooth機器を検索する時間を設定します。

1 MENU 6 ✕ 7 1▶サーチ時間を入力（1～20秒）▶📷［登録］

❖自局情報の表示

FOMA端末のBluetooth機能の情報を表示します。

1 MENU 6 ✕ 7 2

機器名称の変更：自局情報画面で [●] [名称変更] ▶機器名称を入力（全角16（半角32）文字以内）▶ [●] [登録]

- 絵文字を入力すると、相手のBluetooth機器によっては正しく表示されない場合があります。

❖セキュリティ設定

Bluetooth機能で電話帳を送受信するときの認証と暗号化を設定します。

- オブジェクトプッシュ以外のサービスが起動中のときは、本設定に関わらずセキュリティ有り、暗号化有りで送信が行われます。

1 MENU 6 ✕ 7 3 ▶各項目を設定▶ [●] [登録]

❖着信音送出設定

接続しているハンズフリー機器やヘッドセット機器に、電話の着信音を送るかどうかを設定します。

- 「送る」にすると、ハンズフリーサービスで接続中はBluetooth機器から、ヘッドセットサービスで接続中はイヤホン切替設定に従って、FOMA端末で設定した着信音が鳴ります。

1 MENU 6 ✕ 7 4 ▶ 1 または 2

❖全件転送パスワード設定

電話帳を全件送信するとき認証パスワードの入力を行うかどうかを設定します。

1 MENU 6 ✕ 7 5 ▶ 1 または 2

❖MUSIC Player自動起動

オーディオ機器からの接続時に、ミュージックプレーヤーを自動起動／終了するかどうかを設定します。

- ミュージックプレーヤーの動作設定のBluetooth接続自動起動にも反映されます。

1 MENU 6 ✕ 7 6 ▶ 1 または 2

フェムトセル機能

フェムトセルとは、小型の無線基地局装置を屋内に設置することによって、その基地局の圏内でFOMA端末を利用する機能です。
フェムトセルの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

- フェムトセルを利用できるときは、ディスプレイ上部に が表示されます。
- 海外では、本機能を利用できません。

◆フェムトセル利用設定

フェムトセル機能を利用するかどうかを設定します。

1 MENU 8 7 7 ▶「フェムトセル利用設定」▶各項目を設定▶ [●] [登録]

- フェムトセル優先在圏設定を「ON」にすると、通常の通信とフェムトセルを使った通信の両方が可能な場合、フェムトセルを優先的に利用します。

◆フェムトセルサーチ

メニュー操作でフェムトセル圏内かを確認して在圏状態にします。

- フェムトセル利用設定が「OFF」のときは本機能を利用できません。

1 MENU 8 7 7 ▶「フェムトセルサーチ」▶「はい」

フェムトセルサーチ中の画面が表示されます。